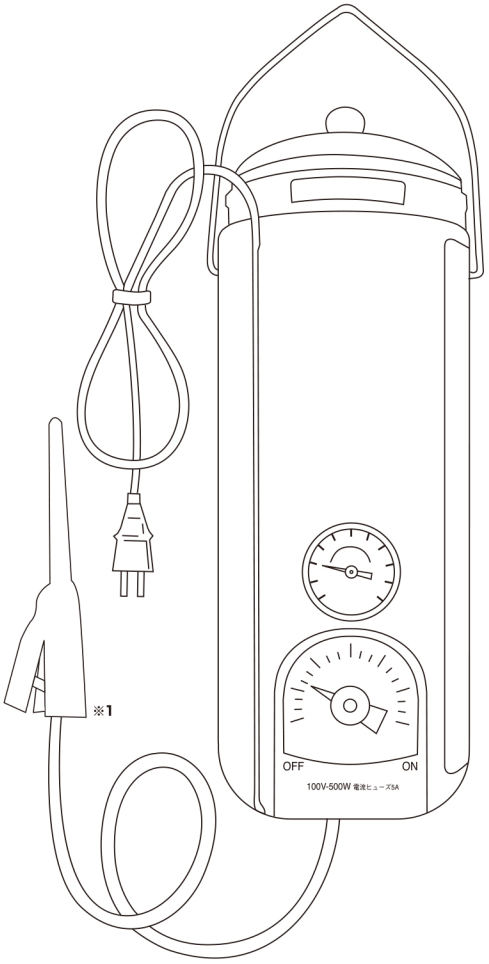
Diamond Electric

取 扱 説 明 書

Bidet・Enema 電気保温洗浄器

ビデ・エネマはバイメタル式サーモスタットを採用した医療用・電気保温洗浄器です。わずかな電力で、安全に水や薬液を温めて保温します。内蔵ヒーターによる加温方式なので室内の空気もよごさず、取扱いが簡単です。本体(容器)は軽くて丈夫なポリエチレン製なので、耐久性・耐薬品性・耐絶縁性に優れています。シンプル & コンパクトな設計で取付・移動も楽におこなえます。

一般医療機器(クラスⅠ)



※1
洗浄購管は別売商品のため
同梱されておりません。

医療機器製造販売届出番号
13B3X1000377CK01

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

目　次

■ご使用前に
はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
本製品の特性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
パッケージ内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
安全上のご注意／警告事項・・・・・・・・・・・・・・3
注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
別売オプション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

■使いかた
各部のなまえとはたらき・・・・・・・・・・・・・・・9
設置場所について・・・・・・・・・・・・・・・・・10
組み立て方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
ご使用の手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

■お手入れ・メンテナンス
お手入れの方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
メンテナンスにつて・・・・・・・・・・・・・・・・11

はじめに

この取扱説明書は、「電気保温洗浄器」の正しい取り扱いや使用上の注意事項について記載されています。本製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前に必ず本書をお読みください。

※当社は如何なる場合にも、誤操作や目的外使用等によって当社製品を使用した結果、製造上の責任の範囲を超える状況が発生しても責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

※この取扱説明書に記載されている事項は、将来予告なしに変更することがあります。

※本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどがございましたら下記までお問い合わせください。

（2006年 5月）

(有)ダイヤモンド電気

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-32-6 グレイス・ハウス 3F

Tel : 03−5331−3351 Fax : 03−5331−3350

E-mail : gratus@ninus.ocn.ne.jp

本製品の特性

○ 本製品は、医療洗浄・大腸洗浄・介護洗浄などを使用目的とした電気保温洗浄器です。

○ 本製品はポリエチレン製なので、耐久性、耐薬品性、耐絶縁性に優れています。

○ 本体は直径155mm、高さ415mmのコンパクトな設計で、場所をとらず設置が簡単です。

○ シンプルな構造で、難しい設定や操作は不要です。

パッケージ内容

パッケージ内容をご確認ください。

①本体 (容器)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1台

②フタ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1個

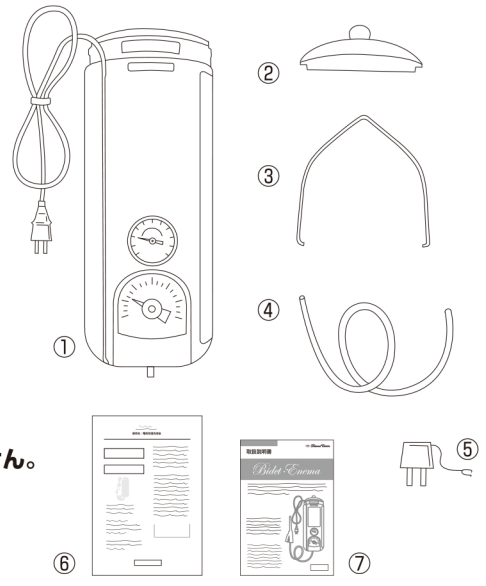
③吊るし金具・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1個

④ホース (エクセロン・チューブ)・・・・・・・・・・・・・・1本

⑤アース付電源プラグアダプター・・・・・・・・・・・・・・1個

⑥添付文書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1枚

⑦取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1冊



※「洗浄嘴管」は、別売商品(オプション)のため同梱されておりません。

安全上のご注意

必ずお守りください。

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、未然に人への危害や物的損害を防止するためのものです。

これらの注意事項には、誤った取り扱いをすると生じることが想定される、危害や損害の内容を「警告」「注意」の2つに分けて説明されています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告	：取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある内容を表しています。
⚠ 注意	：取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容を表しています。

■お守りいただく内容の種類を、下記の絵表示で区分し説明しています。

禁止事項

指示内容

⚠ 警告

分解・改造・修理はしないでください。

火災、感電、けがの原因になります。修理の必要が生じた際は、すみやかに「故障中」などの適切な表示を行い、お買い上げの医療機器販売業者にご連絡のうえ、弊社「修理窓口」の専門家にお任せください。

指定された使用目的以外には使用しないでください。

事故やけがの原因になります。

⚠ 警告

禁 止

幼児や子供の手が届くところでは使用しないでください。

感電、火傷、けがの原因になります。

水ぬれ禁止

水(液体)につけたり、水(液体)をかけたりしないでください。

本製品は電気製品ですので、本体の内部(温度調節部や丸温度計)に水分が回りこむと、温度調整と温度表示に異常をおこし、温度が急激に上昇して火傷の原因につながります。温度調節部が濡れた場合、すみやかに使用を中止し乾燥させてからご使用下さい。

強制指示

常時３リットル以上の水(液体)を入れて使用してください。

水位が丸温度計の位置より下にあると正確な内部の温度が示されません。水位が極端に少ない状態(２リットル以下)で電源を入れると、短時間に温度が上昇し設定温度以上になります。また、水位の残量が極端に少ない場合(1.5リットル以下)において電源を入れたまま放置すると、温度が急上昇し65℃以上になり温度ヒューズが切れます。 **必ず、水(液体)が常時3リットル以上入っていることを確認してご使用ください。**

強制指示

単独でAC100V、定格15A以上のコンセントを使用してください。

AC100V以外または、たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災・感電の原因になります。

禁 止

引火性の高い液体は使用しないでください。

引火性の高い灯油・ガソリン、アルコール類の加温、保温には絶対に使用しないで下さい。火災の原因となり大変危険です。

強制指示

電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。

差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないで下さい。

感電やけがの原因になります。

アース接続

アース端子が正常に接続されていることを確認して使用してください。

故障や漏電のとき、感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 警告

差し込みプラグの刃の先端部や根元にほこりが付着しているときはよく拭き取ってください。

強制指示

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。

禁止

感電・ショート・発熱による火災の原因になります。

電源コードを傷つけないでください。

禁止

無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、束ねたり、挟み込んだり、重いものをのせたり、高温部に近づけたり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

扇風機やエアコンなどの送風を直接温度調整部に当てないでください。

禁止

温度調節に狂いが生じ、液温が設定温度以上の温度になり、火傷などの原因となります。

温度調節用指針部には触れないで使用してください。

禁止

温度調節用指針は、**出荷時38℃前後**に調整してあります。本製品は、その使用用途により体温に近い人肌程度のお湯(液体)を保温するようにあらかじめ恒温を38℃前後に設定してあります。恒温以外の温度に設定すると温度表示の誤動作が生じる場合がありますのでおやめください。例えば、設定温度を恒温の38℃より下の30℃にした場合、実際の温度(温度計表示)は設定温度より3～4℃高くなることがあります。こうした温度表示の誤動作による事故を防ぐためにも、温度調節用指針部には絶対に触れないでください。

※万一、温度調節用指針がずれた場合は、本体上部にセットされている「温度調節用ドライバー」を使用して、38℃前後に設定してください。

使用する前に液温を必ず手で確認すること。

強制指示

目的部位の洗浄や治療をする場合は、必ず**洗浄嘴管から液体を出してまず使用者の手で触れて適温を確認してからご使用ください。**この際、洗浄嘴管に接続したホースのなかに残存する液体があると保温された液体の温度との差が生じるので、温かい液体が出るまで残存する液体を充分出してから、適温かどうかを確認してください。

また、本製品の温度調節用指針部の裏にはバイメタル式のサーモスタットによる温度調節器が入っています。

バイメタル式とは、熱の膨張率の異なる2種類の金属板で構成され、温度の変化に応じて湾曲の程度が変化し電源のON／OFFを繰り返し温度の調整の役目をするものですが、デジタル式と違い正確な数値は保証できません。火傷などの事故を防ぐためにも、手の触感による適温の確認が必ず必要です。

⚠ 警 告

本体容器の内部には触れないでください。

禁 止

けがや火傷の原因になります。

異常時は電源プラグを抜いて運転を中止してください。

強制指示

異常時(水漏れ、こげ臭い、ON／OFFランプが点滅しないなど)や、丸温度計の温度表示に異常がある場合、また容器を落とすなど本体に衝撃を与えた場合は、すみやかに運転を停止して、製造元に点検を依頼してください。異常のまま運転を続けると、火傷・感電・空炊きなどの原因になります。

使用中・使用直後は本製品を持ち運ばないでください。

禁 止

火傷・感電の原因になります。

空炊きはしないでください。

禁 止

容器内のヒーター部はポリエチレン材を使用していますので、充分な水(液体)にヒーター部分が浸かっていないと「ヒーターの空炊き」状態となり、ポリエチレン材が瞬時に溶けて水漏れの原因となります。 水漏れすると修理（ヒーター交換)をしないと使用出来ません。また、空炊き防止機能付であっても電源を入れたまま容器を逆さまにしたり、斜めや横に倒したりするとフロートのスイッチが入り、電源がONの状態になり「ヒーターの空炊き」をおこします。**使用後は、水(液体)を捨てる前に、必ず電源プラグを抜いてください。**

⚠ 注 意

不安定な場所で使用しないでください。

禁 止

落下する危険性や空炊きを防ぐために、容器は必ずフタの方向を上にして垂直に立て、安定したところに設置してから使用してください。

金属腐食性の強い薬品は使用しないでください。

禁 止

本製品は耐薬品性のポリエチレン材を使用していますが、電気回路接続部分は金属性部品により組み立てられていますので、**金属腐食性の強い消毒液(ポビドンヨード〈イソジン液〉、次亜塩素酸ナトリウム)**などは故障の原因となりますので、**絶対に使用しないでください。**

⚠ 注 意

高温(65度以上)の温水(液体)を入れないでください。

禁 止

容器の中に65℃以上の液体を入れると遮断回路の温度ヒューズが切れ、電源を入れても電源が入らず修理しないと使用できない状態になります。

洗浄嘴管は定期的に取替えてください。

強制指示

洗浄嘴管は消耗品として扱い、嘴管の変色、劣化が認められた場合などを目安に定期的に取替えてください。

洗浄嘴管は、人体に深く挿入しないで下さい。また、挿入時は必ず消毒※1すること。

禁 止　強制指示

そうしない場合、人体内部に傷をつける原因や、感染の原因となります。

※1. 嘴管先端の挿入部を消毒し、石鹸水やワセリンなどの潤滑剤を使用してください。

電源プラグを抜くときはコードを持たずに必ず先端のプラグを持ってまっすぐに抜いてください。

強制指示

コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く

長期間コンセントに差し込んだままにしておくと、絶縁劣化などによる感電・漏電火災の原因になります。

高温(65度以上)の環境には置かないでください。

禁 止

本体容器を65℃以上の環境の中に置くと温度ヒューズが切れて、修理が必要になります。例えば、本製品を持ち運ぶ際において、炎天下の自動車の中に置いておくと電源が入っていなくても自動的に温度ヒューズが切れますのでご注意ください。

正しい容器の洗浄・滅菌をしてください。

強制指示　禁 止

容器の洗浄の際、クレゾール石鹸は使用しないでください。クレゾール石鹸が中で固まってヒーターの空炊きの原因になります。また、**65℃以上のガス滅菌はしないでください。**温度ヒューズが切れて使用できなくなります。

オートクレーブ滅菌は、容器が変形しますので厳禁です。

その他、特殊な滅菌方法については、その専門業者に直接お問い合わせてください。

使用後は容器内の水(薬液)を排出して保管してください。

強制指示

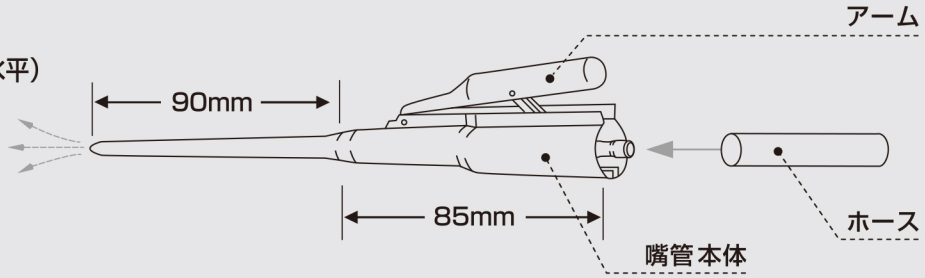
排水しないとカビや雑菌が繁殖しやすくなり、悪臭の原因にもなります。本製品はヒーター部分の空炊きを防止する為に700cc程の液体が最後に残る設計になっています。雑菌、カビ、悪臭を防ぐために、**使用しないときはこの残りの水分を排出してください。**その際、必ず先に電源プラグを抜き、容器を逆さまにして排水してください。そして、容器を乾燥させて衛生を保つよう心掛けてください。乾燥させる場合は、65℃以上の高温環境に容器を入れないでください。また、直射日光のあたる場所に置かないでください。容器が劣化して故障の原因となります。

別売オプション（洗浄嘴管）

洗浄嘴管は、別売パーツになっております。用途に合わせてAタイプ・Bタイプ・Cタイプをお選びください。尚、洗浄嘴管は消耗品ですので、定期的にお取替えください。また、Cタイプ・パイプは大腸洗浄などにおいて単回使用にてご利用ください。

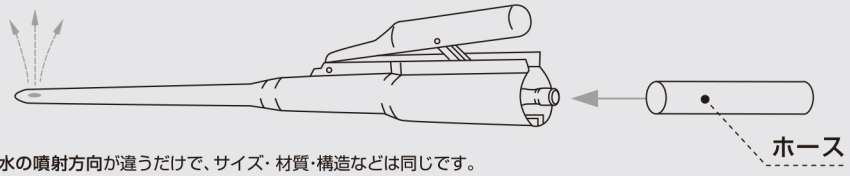
● Aタイプ

水の出口（水平）



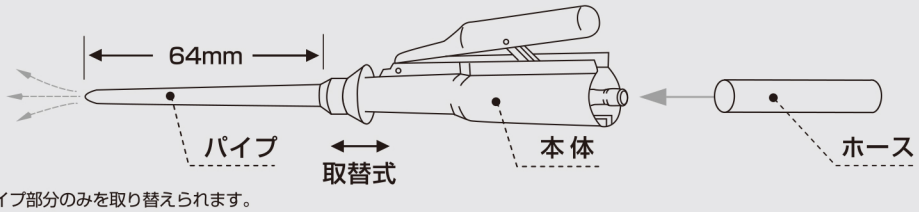
● Bタイプ

水の出口（垂直）



※ Aタイプ・Bタイプはそれぞれ水の噴射方向が違うだけで、サイズ・材質・構造などは同じです。

● Cタイプ

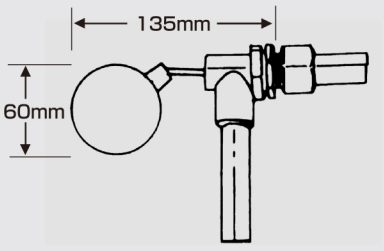


※ Cタイプは先端のパイプ部分のみを取り替えられます。

別売オプション（自動給水用ボールタップ）

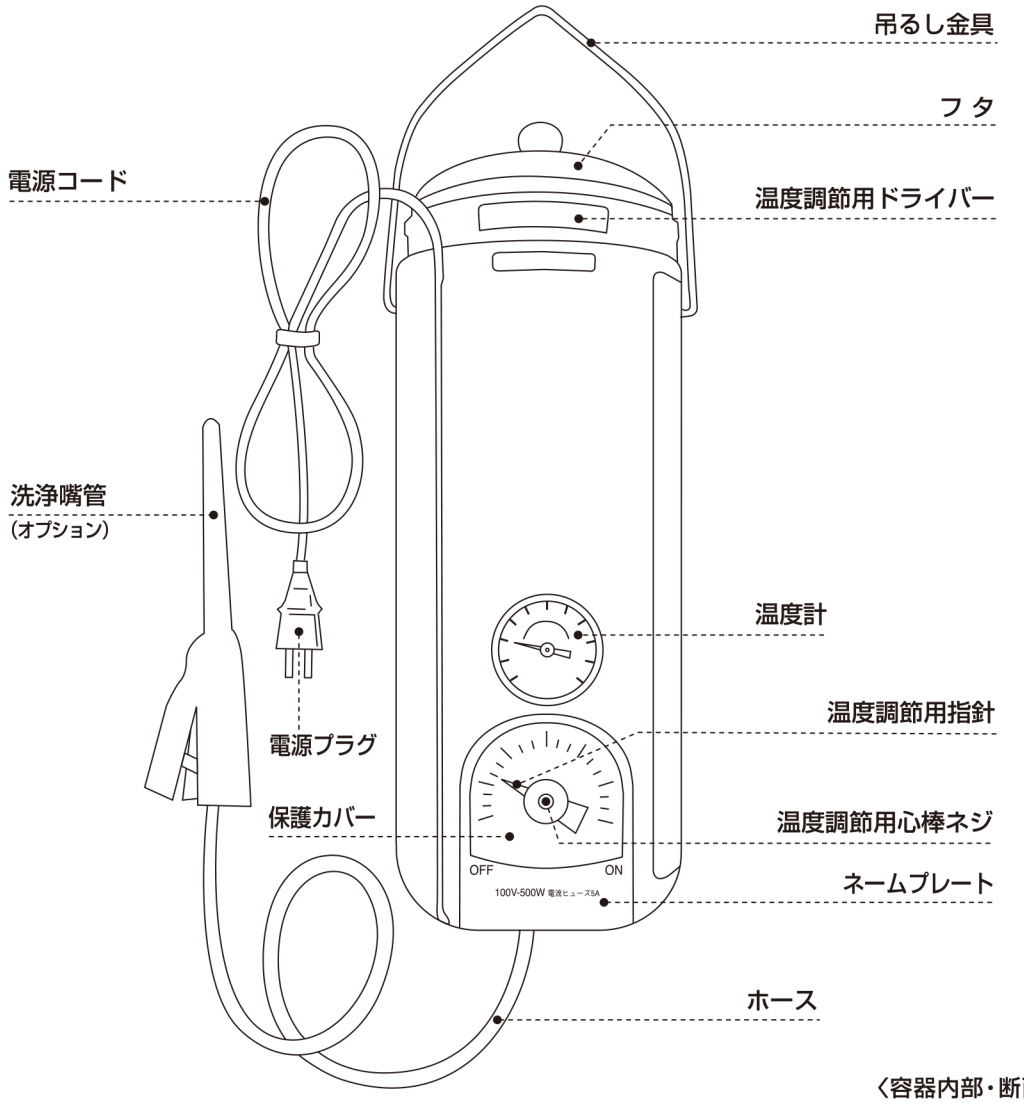
● 自動給水用ボールタップ

※ 水道配管は内径13mmのビニール・パイプで配管できます。

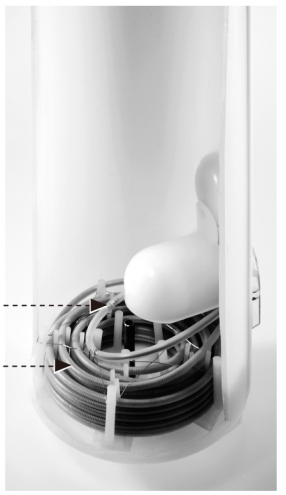


各部のなまえとはたらき

〈外観図〉



〈容器内部・断面〉



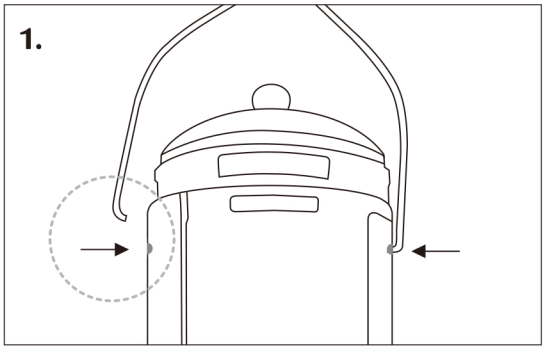
名称	電気保温洗浄器
実容量	5リットル
電源・電力	交流100V−500W
外形寸法(約)mm	直径155mm　高さ415mm
本体重量(約)Kg	1.6Kg
コードの長さ(約)m	2.7m
安全装置	ヒーターの強制遮断（温度ヒューズ72℃）

設置場所について

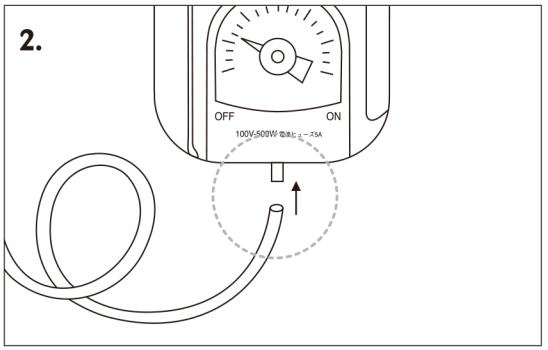
1. 床が平らでしっかりしていること。
2. 高温(暖房機器の近くなど)や多湿、水のかかる場所、直射日光のあたる場所は避けてください。
3. 本体(容器)は必ずフタの方向を上にして垂直にし、定位置に設置して通電してください。

組み立て方法

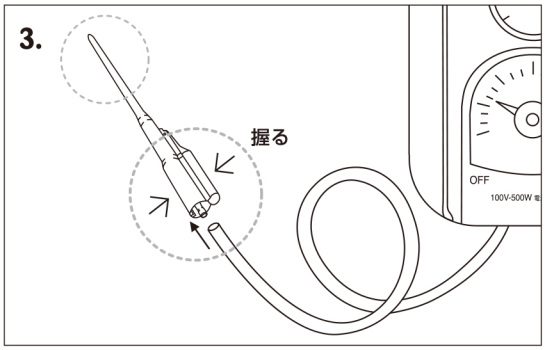
1. 本体容器の吊るし穴に吊るし金具をはめ込んでください。この際、吊るし金具を無理に広げないでください。落下の原因になります。

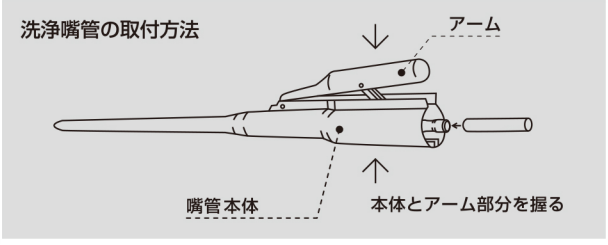


2. 本体容器の下部にあるステンレス・パイプにホースを差し込んでください。ホースが抜けないようにしっかり最後まではめ込むようにしてください。この際、ホースをはめ込み易くする目的で石鹸水などを使用しないでください。ホースがステンレス・パイプからはずれ易くなり、水漏れや空炊きの原因になります。(ホースは、結束バンドまたは針金でしばってください。)



3. 洗浄嘴管(別売)にホースをはめる時は、嘴管本体とアーム部分を握りながらはめてください。握らないではめると水止め用のオーリングがはずれて使用不能になります。また、この際に洗浄嘴管先端部分に傷、バリ、変形がないことを必ず確認してください。





※洗浄嘴管Cタイプの場合、パイプ部分を取替える時は、接続部分を濡らさないようご注意ください。はずれ易くなります。

ご使用の手順

1. 使用前に十分洗浄・消毒を行い使用すること。
2. 必ず容器内に3リットル以上の水、または薬液を先に入れること。
3. 本体容器を高さ1.2m～2mの位置に固定し、必ず容器のフタの部分を上にして垂直に設置すること。
4. それから電源プラグを入れること。
5. 温度調節用指針が38℃前後の目盛りに設定されていることを確認すること。
6. 加温後、温度計の示す温度と設定温度が合っているかを確認すること。
7. 洗浄嘴管から液体を出し、手で液体に触れて適温を確認してから使用すること。

お手入れの方法

基本的に毎日使用後、電源プラグを抜いてから、容器内のすべての液体を排出して、逆性石鹸などで振り洗いするか滅菌用アルコール類などで清拭・消毒し乾燥させる方法が一般的です。（※洗浄・消毒・乾燥については、P.7の注意事項をご確認ください。）

○ お手入れは、電源プラグを抜いてからおこなってください。
○ ベンジン・キシロール・クレゾール石鹸は使わないでください。
○ 電源コード・電源プラグは、破損や傷がないか、点検してください。

メンテナンスについて

１年に一度は、弊社の修理窓口で点検、整備を行ってください。また、しばらく使用しなかった場合は必ず、正常かつ安全に作動するか確かめてからご使用ください。

(有)ダイヤモンド電気
Tel : 03−5331−3351　(受付10時～18時　土日・祝日休)　　Fax : 03−5331−3350
E-mail : gratus@ninus.ocn.ne.jp

Diamond Electric

Medical Instruments Co.